

社友会だより

第 16 号

発行 センツウ社友会
 住所 東京都港区赤坂 2-4-5
 〒107-0052 (国際赤坂ビル 3F)
 ドコモ・センツウ株式会社内
 編集者 大場省平

新年のご挨拶 社友会会長 法安忠美

明けましておめでとうございます。
 皆様におかれましては、よい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。



去年は、世の中、たくさん
 の出来事がありました
 が、なかでも、マ
 スコミによる世
 論誘導や、その
 結果をい

やと言うほど見せつけられました。政権与党のだら
 しなさや野党の増長ぶりにはウンザリです。今年
 はもっと天下・国家を論じて貰いたいものです。

さて、社友会の運営につきましては、会員の増強、
 地域との連携、会費振込み、親睦行事等、これまで
 以上の改善が図られました。これは偏に皆様のご協
 力の賜物であります。厚くお礼申し上げます。

これからも、牛歩ではありますが、活性化に向け
 た取組を進めて参ります。面白いことや楽しいこと
 を織り込んだ事業計画も考えます。これには、予算
 措置も必要でしょう。よい知恵をお貸し下さい。

何時も申し上げておりますが、全国に跨る愉快的
 仲間達の楽しい「社友会」を一日も早く実現したい
 ものです。皆様のご協力をお願い申し上げます。

会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げま
 して、新年の挨拶といたします。

＊ 役員会の開催 ＊

- 日 時 平成 19 年 12 月 3 日 (月) 17:00～
- 場 所 虎ノ門パストラル
- 議 事

会長から、今後の会の運営に反映させるため
 アンケート等により会員からの意見を聴いてみた
 い旨の提案があった。

〈報告事項〉

- ・長谷川事務局長から次の通り報告があった。
 収支の状況について、特に会費の収納は順調に
 推移している。
 会員勧誘について、引続き積極的に入会勧奨を
 行う。
 会社事務担当との打合わせ結果 (大場・長谷川)
- ・会の運営に反映させるため、会員に対するアンケ
 ート調査を実施することとなった。



＊ 秋季ゴルフコンペ開催 ＊ 優勝 沖本良平さん

[中央地域]

平成 19 年 9 月 3 日 (月) クリアビュー
 GC (千葉県野田市) において秋季ゴルフコンペが開
 催されました。

毎回悪天候に悩まされておりましたが、今回は
 快晴で絶好のゴルフ日和に恵まれ、参加された皆
 さんは日頃の練習成果を十分に発揮された楽しいラ
 ウンドでした。

ハンディキャップは前回から各自のハンディを適
 用しており、概ね実力どおりとなったため、優勝争
 いはホールアウトまで分からない接戦でした。

初参加の足助さんと私 (沖本) が同ネット (69)
 首位となりましたが、足助さんは、初参加のため優
 勝資格がないということで、優勝は私に決定いた
 しました。

なお、参加された方々と入賞された方は次の通り
 です。

参加者氏名 (スタート順・敬称略)

- 1 組 檜尾政司・福田嘉信・林 憲男
- 2 組 法安忠美・鈴木 徹・沖本良平
- 3 組 阿部正一・山形剛士・大村唱一・足助 正
- 4 組 村上善高・堀川数好・黒田繁雄・立石孝男

入賞された方 (敬称略)

順位	氏 名	グロス	ハンディ	ネット	その他
優 勝	沖本良平	89	20	69	DC
準優勝	足助 正	84	15	69	
3 位	立石孝男	91	21	70	

入賞者の喜びの声

○優勝の沖本さん

今回はドライバーの調子が良く、付もあって初の
 優勝となりました。そしてなによりもドラコン賞
 をとれたことが一番の喜びです。次回はハンディ
 が 14 となり、上位入賞は望めなくなりますが、ショ
 ートホールを攻略してニヤピン賞を狙えるように精
 進 (練習) したいと思います。

本日は有難うございました。

○準優勝の足助さん

今回のコンペに参加させていただきでしたが、
 本日は天候・体調ともコンディションが良く、思っ
 ていた以上に体が軽く上位入賞のスコアが出せまし
 た。ゴルフは私の友達です。ゴルフ愛好家の皆さん
 宜しくお付き合い下さい。

○3位の立石さん

3 位入賞の主な要因は「2nd Shot」で使った「9
 番ウッド」の飛距離アップでした。

事務局から

本日は、コンペの円滑な運営にご協力頂きありがとうございました。次回は4組16名の満席でのコンペを、と期待しておりますので皆様のご自愛をお願いします。



[レポート 沖本良平さん]

の『原尻の滝』、「荒城の月」の作曲で有名な「瀧鎌太郎」を生んだ竹田市の『岡城隍』、この城の石垣は忍者返しの石垣としても有名です。長湯温泉の温泉街から少し離れたところに位置した一軒の宿『友喜美荘』が本日の宿です。自慢の料理に舌鼓を打ちながらお酒も進み昔話に花を咲かせながら、またの再会を約束しました。翌日は雲ひとつ無い晴天に恵まれ各々の目的に沿って深まりゆく秋の久住高原を堪能したようです。



[レポート 金重 寛さん]

＊ 九州社友会親睦旅行 ＊

[九州地域]

11月6～7日にかけてセンツウ九州社友会の親睦旅行を実施しました。早いもので親睦旅行も今回で5回目。新しく野村君を迎え、賑やかな親睦旅行となるはずでしたが、体調が



優れない人、急用ができた人など欠席者が相次ぎ、最終的に5名となったため一時中止も



竹田市緒方町のナイアガラ『歴尻の滝』(19.11.6)

検討しましたが、旅行を楽しみにしている人もいることが分かり予定通り決行しました。

宿泊場所は大分県竹田市直入町長湯の『名湯温泉』で、久住連山の東側に位置し、福岡から近くまで高速道路は通っていないで車で4～5時間はかかる大変な田舎です。少し前までは湯治場として有名でしたが、最近の温泉ブームにより急激に脚光を浴びるようになりました。

この温泉は日本でも有数な炭酸泉で温泉街のなかに『ラムネ温泉』という公共の炭酸温泉場もあり



美濃水郷と共に

ります。

6日は生憎、小雨に模様でしたが観光をする頃には雨も上がり、日本の滝100選にも選ばれた『龍門の滝』、東洋のナイアガラと呼ばれる幅120m高さ20m



＊ デジカメそぞろ歩き ＊

[中央地域]

デジカメ愛好会では、10月6日(土)の三連休の第1日目に横浜港を撮ってきました。

しつこい残暑が続いて二～三日前から気温が急に下がり、半袖なのか長袖のシャツがいるのか、あるいは上着を持っていくのか悩ましい朝でしたが、前日の雨上がりでまさに秋のスタートという爽やかな1日でした。

午後2時にJR桜木町駅前集合で、「港みらい」から「山下公園」を題材に3時間ほど歩いてみました。

顔ぶれを紹介しておきます。いつもの大野さん・立石さん・佐々木さん・清水さん・鈴木勝男さん・長谷川さん・初参加の阿倍さん・久ぶりの渡辺さん・それに私の9名です。

いつもスタート時にその日の概ねのコースと終了



場所時間を決めて、各自自由に撮影を始めるわけですが、その日はイベントが多く人もあって三々五々塊になって移動しました。

私にとっても久しぶりの横浜港で、夏と違った穏やかな波間、沖合いの淡く霞みがかかったブルー、対岸のねずみ色の大型船や巡視船、その間にカラフルなお客を乗せゆっくり滑る小型観光船、ランドマークタワーを真中にゆとりを持って立並らぶ洒落た白いビル、海辺までせまる手入れの行き届いた並木と芝生の緑、

それに、暑くも寒くもない心地よい海風と、公園の芝生やドック跡の石段で鳩と



遊ぶ子供とそれを見守る若夫婦ののんびりとした景色、遠くに聞こえるイベントのジャズ演奏・・・そこには活気あるかつての力強い横浜港は見当たらず、どこかゆったりとしていて、仕事を終え余生を送る私たちと似た風情を感じました。

大棧橋は船通横浜支店の地です。当時私たちが通った建物二棟は、この界限では最も古くなっているようですが、いまだ健在で懐かしさいっぱいです。



薄れてゆく当時の記憶をできるだけ引っ張り出し、しばし良き時代に浸ることが出来ました。

大棧橋の船溜り通称「像の鼻」では、われわれと同年輩のサークルでしょうか、陽だまりの中絵筆を振るって、当時の汗にまみれた港湾労働者の溜まり場の雰囲気はなく、繋留されている

四～五隻の古びた小さな作業船が面影を唯一残す味のある一面になっていました・・・しかしここもやがて船溜りが無くなり人口磯に変わる計画が在るようで残念な気がします。

山下公園では、世界各国のバザーが催され、売店



の民族グルメの香りとエキゾチックな踊りに、家族連れが思い思いに芝生に設けられた椅子・テーブルにくつろいで聞き入っていました。私も見とれ・聞きほれてシャッターを忘れ、後で真面目にやれと叱られました。まさに平和日本です。

撮影終了後は、近くの居酒屋での反省会が恒例で、今回は久しぶり参加のプロ級腕前の渡辺さんを中心に、にわか知識を振り回してのカメラ談義、写真は道具だ・いや腕だと、どこかで聞いたような話に足の疲れも忘れる賑わいでした。

何時もの会社OBの集まりですと、とかく話題が懐かしい仕事の話と面白おかしい武勇伝に終わるのですが、カメラを堤げて少しだけ違った世界に来てみませんか、お待ちしております。

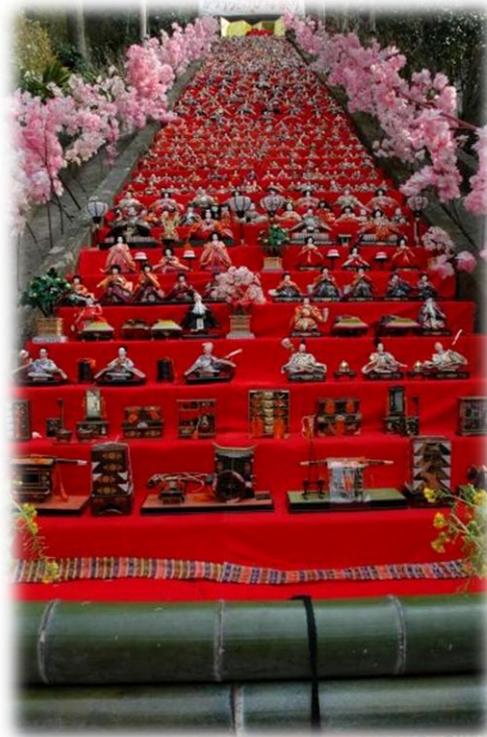
[レポート 鈴木 徹さん]

＊千葉県勝浦のビック雛祭り＊



期間は毎年2月下旬～3月上旬

全国勝浦ネットワークの縁により、徳島県勝浦町からおよそ7,000体のひな人形を里子として譲り受け、ここ千葉県勝浦で



「かつうらビックひな祭り」が開催されます。開催期間中は、メイン会場をはじめ、市内各所に20,000体の以上のひな人形が設置されます。

市内浜勝浦の遠見岬神社の60段の石段一面におよそ1,200体の人形が

飾られ、夕暮れ時からライトアップされます。また、子供たちが稚児の衣装で統一したひな行列や踊りのパレード、歩行者天国、各種



出店芸能発表など、盛りだくさんのイベントが行われます。

[遠見岬神社石段の飾り付けの様子]

朝7時から飾り付けを始め、夜7時に片づけられる遠見岬神社石段(60段)の雛人形。この作業の繰り返し荒天時を除く毎日、2月24日(土)～3月4日(日)までの開催期間中続行されます。

女性ボランティアを中心に飾り付けられ行くその様子を、10分ごとに追ってみました。

初めに、階段上の鳥居に横断幕が取り付けられる。

階段下には1,200体の雛人形がケースに入れられ出番を待つ。10分後、最上段に金屏風と内裏雛・女雛を、階段両側に桃の花を設置、人形の入ったケースを手渡しで運び上げ、毛氈を所々に置いていく。

20分後、10段目くらいまで並べられた。

30分後、毛氈をつながげながら、20段目くらいを並べている。毛氈は、風で飛ばないように文鎮で押える。

70分後、いよいよ仕上げの7段に突入。木目込みなどの雛人形2セットが並べられる。



80分後、およそ1,200体を並べ完了。開催期間中は、夜7時まで飾られる。夕暮れ時からラ

イトアップも。

なお、ビックひな祭りに展示するひな人形も募集しているようです。

温暖な気候で知られる房総半島、温泉に浸かりながら、海の幸を味わい、雛祭り見物なんて如何でしょうか。 [レポート 渡辺一彦さん]

[問い合わせ先]

勝浦市役所観光商業課内

[ビックひな祭り実行委員会]

電話 0470-73-1211 (内線 2271～2273)

E-mail kankou@city-katsuura.jp

* 会社情報 *

センツウの主な部門及び店所は次のとおりです。

(平成19年12月10日現在)

法人営業本部	常務取締役	本部長	菅原 和夫
法人企画部		部長	濱田 治
第一法人営業部		部長	田口 栄
第二法人営業部		部長	松原 繁弘
技術サポート本部		本部長	牧野 幸雄
技術企画部		部長	齊藤 幸賢
衛星電話カスタマセンター		取締役所長	松本 晃雄
次期衛星準備室		室長(兼務)	牧野 幸雄
携帯ビジネス部		部長	曾根 一泰
国際ビジネス部		部長	時田 隆
国際ローミングセンター		所長	藤井吉之助

ワールドケータ レンタルセンター	所長(兼務)	時田 隆
モバイルレンタルビジネス部	部長	瀬林 義昭
情報システム部	部長	泉 英二
総務経理部	取締役部長	佐野 勉
経営企画部	部長	富沢 進一
法務考査室	室長	菅野 克明
北海道支店	支店長	斉藤 健三
東北支店	取締役支店長	平野 昌明
東海支店	支店長	山本 準二
関西支店	支店長	平林 正夫
中国支店	支店長	小熊 利明
四国支店	支店長	菊池 勉
九州支店	支店長	下平 哲男
		以上

事務局からのお知らせ

* 社友会のアンケート調査にご協力を *
社友会の活動について、会員の皆様からご意見・ご要望等について、近くアンケート調査を行う予定です。
会の発展のため、皆様のご協力をお願いいたします。

事務局・連絡先

長谷川英夫 事務局長

住所 千葉県松戸市六高台 2-102-12

電話 047-384-6608 〒270-2203

E-mail: hideohsg@bd.mbn.or.jp

《社友会だより》へ投稿をお願いします。

「社友会だより」は、皆様の近況報告の広場としてご利用下さい。

・旅行、ゴルフ、囲碁、将棋、麻雀、俳句、陶芸、家庭菜園、油絵、ボランティア活動等、形式にはこだわりません。800文字以内・デジカメ写真を併せてご送付下さい。

原稿は、編集担当 大場省平 まで

住所 東京都江戸川区大杉 2-3-7 〒132-0022

TEL 03-3651-1289・fax03-3651-8514

E-mail: Shoheiohba@aol.com

お知らせ

昨年10月号は、都合により発行できませんでした。今年1月号(16号)と併せて掲載いたしましたのでご了承下さい。



謹賀新年